

授業記録

授業日時	平成 24 年 8 月 29 日 (水) 第 6 限	学部・学年	小学部 5・6 年								
教科・単元など	外国語活動 Lesson3 [I can swim.]										
単元・題材の目標	「can」「can't」を使って、できることを紹介しよう。										
授業場所	<input checked="" type="checkbox"/> 本校 <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 府立 <input type="checkbox"/> 京大 <input type="checkbox"/> ニ赤 <input checked="" type="checkbox"/> 普通教室 <input type="checkbox"/> PC 教室 <input type="checkbox"/> 特別教室〔 〕 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> その他〔 〕										
	<input type="checkbox"/> クラス共有 <input type="checkbox"/> グループ共有 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔 <input type="checkbox"/> 制作 <input type="checkbox"/> 交流 <input type="checkbox"/> 収集 <input type="checkbox"/> 習熟 <input type="checkbox"/> その他〔 〕										
ICT 活用の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ										
ICT の活用者	<input type="checkbox"/> 教員のみ <input type="checkbox"/> 児童生徒のみ <input checked="" type="checkbox"/> 教員・児童生徒とも										
IWB・PC の活用	教員の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					児童生徒の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
TPC の活用	教員の活用 <input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し					児童生徒の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
協働教育 AP 活用 <input type="checkbox"/> 利用なし	<input checked="" type="checkbox"/> ①画面操作転送 <input type="checkbox"/> ②ロック機能 <input type="checkbox"/> ③画面共有 Skymenu										
	<input type="checkbox"/> ④資料共有 <input type="checkbox"/> ⑤資料の協働編集 <input type="checkbox"/> ⑥アドバイス機能 コラボノート										
その他活用機器 <input checked="" type="checkbox"/> 利用なし	<input type="checkbox"/> ⑨プロジェクタ <input type="checkbox"/> ⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ) <input type="checkbox"/> ⑪ビデオカメラ <input type="checkbox"/> ⑫デジタルカメラ <input type="checkbox"/> ⑬プリンター <input type="checkbox"/> ⑭インターネット <input type="checkbox"/> ⑮CD-ROM <input type="checkbox"/> ⑯DVD-ROM <input type="checkbox"/> ⑰その他〔 〕										
	活用コンテンツ										
ICT 支援員の支援	<input checked="" type="checkbox"/> フル支援 <input type="checkbox"/> ポイント支援										

【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導入	本校と府立分教室を TV 会議でつなぎ、自己紹介。 「How are you?」のあいさつを児童同士で行った。 ※PowerPoint で作成した「How are you?」に対する返答 (「I'm happy」など)の絵カードを、SkyMenu を使って児童 の TPC に送信提示した。	TPC, IWB, TV 会議システム SkyMenu, PowerPoint
展開	ロンドンオリンピックを振り返り、開催地ロンドンや種目について の教材を示し、それらを英語で一緒に発音する。 二人一組に分かれて「Can you～?」の質問に対して「Yes I can」「No I can't」で答える。 「Can you～?」に続くのは先ほど使用したスポーツ種目。 ※TV 会議を介して本校と府立分教室の児童がペアにな って会話する。	TPC, IWB, TV 会議システム SkyMenu, PowerPoint
まとめ	本時の振り返り。あいさつ	



【備考】

本授業は公開授業の1つとして実施外国語活動の授業である。小学部の複式学級で実施されたため会話のためのペアリングも一部では複数学年にまたがる組み合わせとなった。

授業に先立って、TV会議システムや教材資料などをどのようなかたちで児童に提示するかを事前に話し合った結果、IWBにTV会議と教材を同時に提示すると、どちらの画面も小さくなってしまい、交流を伴う授業の一体感を損なう恐れがあるために、TPCには資料のみ、IWBにはTV会議システムのみ限定して提示するように計画した。しかし、授業の場面では一斉に発音する場面などにおいて、TPCに表示されている絵カード資料を見るために児童の生徒の視線が下を向くことにも生じてしまった。

遠隔授業を行う場合は、どの画面に何を映すかが非常に重要である。ICTを活用する場合には授業デザインの根幹につながり、授業の一体感やテンポ感、学習効果にも影響すると考えられる。たとえば本時のようなケースにおいては、もう1台のIWBもしくはプロジェクタを用意し資料を提示する方法を取れば視線を上げることも可能だったかもしれないが、その分準備が大変になり手軽に利活用できなくなるというデメリットも考えられる。できるだけシンプルなICTの構成で、最大限の学習効果が挙げられるような工夫がさらに必要である。

【画像による記録】

画像	説明
	<p>本校の教室の全景。 一人1台の TPC を配置。 前面の IWB で TV 会議システムを起動し、府立分教室とつないだ。</p>
	<p>授業の一体感を損なわないようにするために IWB を TV 会議専用にし、提示資料を TPC に映した。</p>
	<p>本校と府立分教室の児童がペアになって会話している様子。 「Can you〜?」の質問に対して「Yes I can」「No I can't」で答える場面。</p>
	<p>プリントしたワークシートも使用した。</p>